

# 令和6年度 地域クラブ活動の中体連大会（秋季大会を除く） 参加細則について

【秋田県中学校体育連盟】

## 競技名【 卓球 】

### 1 県中体連大会参加資格の特例（秋田県中学校体育連盟）

【別紙】秋田県中学校体育連盟「大会参加手続要項」（地域クラブ活動用） 参照

### 2 全国中学校体育大会（以下：全中大会）に出場するための要件 （日本中体連参加特例細則より）

#### 1. 地域クラブ活動の参加規定

- （1）地域クラブ活動の構成員は代表者、事務担当者、指導者、所属中学生とする。所属中学生以外は20歳以上の成人とする。
- （2）大会への参加を希望する地域クラブ活動は都道府県中体連が定めた団体登録手続きを定められた期間内に行うこと。
- （3）地域クラブ活動の指導者は、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者（卓球公認コーチ1以上）を取得していること。（令和6年度末までに取得し、資格取得者が必ず1名は在籍していること）
- （4）大会への参加を希望する地域クラブ活動の構成員は日本卓球協会、各都道府県卓球連盟、各都道府県中体連の登録及び年会費の支払いを行うこと。
- （5）指導者を除く地域クラブ活動の構成員は、他の地域スポーツ団体等に重複して登録できない。
- （6）団体戦に参加できる地域クラブ活動は、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」又は「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動等」とする。ただし個人戦のみに参加を希望する地域クラブ活動に関しては地域移行の証明を求めない。地域移行されたスポーツクラブかどうかの判断は都道府県中体連に任せる。（令和5年度からの措置）

#### 2. ブロック大会、都道府県大会、地区予選会の参加申し込みの要件

- （1）各都道府県体育連盟の判断に任せる。

#### 3. 全国中学校卓球大会参加申し込みの要件

- （1）監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）は当該地域クラブ活動の構成員とする。
- （2）当該地域クラブ活動の構成員が全国大会に出場する際、重複して他の地域スポーツ団体等や中学校の監督・指導者（コーチ）・選手（中学生）になることはできない。

### 3 県中総体・各地区中総体・各地区中体連大会出場への要件 （県中体連卓球専門部より）

- ・2の日本中体連卓球専門部から出されている参加特例細則（6）にある「令和5年度からの措置」の記述を丁寧に読み、対応することが求められる。
- ・2の日本中体連卓球専門部から出されている参加特例細則（3）にある「卓球コーチ1以上の資格取得者が必ず1名は在籍していること」を厳守するものとする。

上記1～3をすべて満たしている選手（チーム）は、大会への参加を認める。

※東北中学校体育大会は、秋田県で代表となった選手（チーム）はすべて出場可能。

## 4 確認事項（県中体連卓球専門部より）

### < 専門部会（抽選会）について >

- ・秋田県中体連卓球専門部会は、従来通り、秋田県中体連卓球専門部員を構成員として行うものとする。
- ・地区大会において、地域クラブに所属する選手が県大会出場権を得た場合、県大会の参加申込の手続きや大会情報の受取等については、地区中体連委員長を通して行うものとする。そのために、地域クラブ代表者の方は、地区中体連に問い合わせるなどして、地区卓球専門部委員長と連絡を取り合っておく必要がある。なお、地区中体連卓球専門部会には、地域クラブの代表者が原則参加する方向で進めるものとする。

### < 大会運営について >

- ・個人戦については、地域クラブ所属の選手も含めて、従来通り行うものとする。  
（地域クラブ所属と中学校所属の選手を分けて組み合わせを作成することはない）
- ・シードポイントを保有する選手が地域クラブへ所属を変更して大会に参加する場合、そのポイントはそのまま該当選手に適用し続けるものとする。
- ・地域クラブがある地区の体育館が大会会場となる場合、他の中学校教員（生徒）と同様に、県大会出場の有無に関わらず、クラブの代表者（クラブ所属の選手）が大会運営に協力することを前提とする。（地区大会も同様に、協力することを前提とする。）  
（そのための連絡等は、地区卓球専門部委員長から発信するものとする。）

### < ベンチコーチについて > （令和6年度措置）

- ・大会において、地域クラブの「代表責任者」は、他校（他チーム）の選手のベンチに入ってコーチを行うことはできない。（教員が他校のベンチに入ることはできないという現行のルールに準ずるものとする。）
- ・地区大会・県大会においては、地域クラブに登録している「指導者」は、当該校における手続き（校長の承認）を行うことにより、他校（他チーム）のベンチに入ってコーチを行うことができるものとする。ただし、現行のルールに準じて、複数校（複数チーム）の団体コーチに入ることはできない。（主に、個人コーチとして複数校のベンチに入ることができる現行のルールに準ずるものとする。）
- ・全国大会及び東北大会（全国予選）においては、参加特例細則3（2）に準じて、地域クラブの「指導者」も他校（他チーム）の選手のベンチに入ってコーチを行うことはできない。

### < その他について >

- ・大会に関わるすべてのことに対して、これまでの経緯を慮りながら、大会運営の状況を理解し、協力する姿勢をもつものとする。
- ・場合によっては細則の内容を一部変更することがある。
- ・この件に関して、電話での問い合わせは一切受け付けていない。問合せについては、競技に関することについては県中体連卓球専門部アドレス、それ以外については団体の所在地がある各郡市中体連アドレスにメールすること。
- ・問合せの際に、所属先・代表名を必ず明記すること。匿名のメールには返信しない。

記載責任者

秋田県中学校体育連盟

卓球専門部委員長

【 菅原 岳 】

E-mail : sugawara-gaku@edu.city.akita.akita.jp